



## 2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月12日

上場会社名 アークランズ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9842 URL <https://www.arclands.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (C O O) (氏名) 坂本 晴彦  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊野 公敏 TEL 048-610-0641  
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年2月期第3四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年11月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	235,625	△0.6	12,207	△22.1	12,428	△23.5	9,019	△3.6
2023年2月期第3四半期	237,024	—	15,662	—	16,257	—	9,360	—

(注) 包括利益 2024年2月期第3四半期 10,096百万円 (△10.9%) 2023年2月期第3四半期 11,332百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	188.53	—
2023年2月期第3四半期	230.80	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2023年2月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。このため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期第3四半期	362,337	115,691	31.8	1,848.00
2023年2月期	361,925	116,570	29.0	2,591.39

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 115,172百万円 2023年2月期 105,100百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年2月期	—	20.00	—		
2024年2月期（予想）				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	△1.1	15,700	△17.0	16,000	△16.6	10,100	4.5	196.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
業績予想の修正につきましては、本日(2024年1月12日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。  
「1株当たり当期純利益」の算定に用いた株式数は、期末日までの日数で計算した期中平均株式数であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期3Q	64,733,372株	2023年2月期	41,381,686株
② 期末自己株式数	2024年2月期3Q	2,410,443株	2023年2月期	824,119株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期3Q	47,842,923株	2023年2月期3Q	40,557,609株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. その他 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年3月1日から2023年11月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、経済活動の正常化が進み景気は緩やかに回復に向かう一方で、ウクライナ情勢の長期化と円安基調、エネルギー価格・原材料価格の高止まり等、景気の先行きは依然として、不透明で厳しい状況が続いております。

このような環境下、当社グループの主力である「住・食」関連事業を深耕・発展させ、消費者の生活により近い形で網羅的な商品、サービスの提供に努めて参りました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高及び営業収入は246,268百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益は12,207百万円(前年同期比22.1%減)、経常利益は12,428百万円(前年同期比23.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益もあり9,019百万円(前年同期比3.6%減)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

#### <小売事業>

ホームセンター部門の売上高及び営業収入は、今年度6月のホームセンタームサシ御経塚店及び前年度9月にオープンしましたスーパービバホーム八王子多摩美大前店、既存店で専門化に注力するペット部門及びリフォームサービスの伸長が寄与した一方、既存店におけるDIY関連及び家庭用品部門の苦戦に加え、前年度2月に閉店したスーパービバホーム新習志野店の影響もあり、186,671百万円(前年同期比2.4%減)となりました。

その他小売部門の売上高及び営業収入は7,235百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

その結果、小売事業の売上高及び営業収入は193,907百万円(前年同期比2.3%減)、営業利益は4,887百万円(前年同期比46.7%減)となりました。

#### <卸売事業>

卸売事業の売上高及び営業収入は3,864百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益は209百万円(前年同期比19.2%減)となりました。

#### <外食事業>

外食事業は、主力のどんかつ専門店「かつや」(国内)のFCを含む店舗数は10店舗純増の460店舗、「からやま」・「縁」(国内)のFCを含む店舗数は5店舗純減の166店舗となりました。店舗DX化の推進に加え、「かつや」(国内)で10回及び「からやま」・「縁」(国内)で9回のフェアメニューの実施により既存店の売上高前年比が好調に推移し、売上高及び営業収入は37,795百万円(前年同期比10.4%増)、営業利益は4,064百万円(前年同期比11.8%増)となりました。

#### <不動産事業>

不動産事業の売上高及び営業収入は9,977百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益は2,924百万円(前年同期比13.4%増)となりました。

#### <その他>

その他にはフィットネス事業「JOYFIT」5店舗及び「FIT365」4店舗を含んでおります。新型コロナウイルス感染症5類移行もあり会員数が増加し、売上高及び営業収入は724百万円(前年同期比13.4%増)、営業利益は62百万円(前年同期比79.0%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比較して411百万円増加し、362,337百万円となりました。これは主に商品及び製品が4,757百万円増加し、現金及び預金が4,507百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比較して1,291百万円増加し、246,646百万円となりました。これは主に買掛金2,761百万円、長短期借入金7,150百万円増加し、リース債務が4,437百万円、1年内償還予定の社債2,009百万円、電子記録債務2,375百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比較して879百万円減少し、115,691百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益等により利益剰余金が7,389百万円、連結子会社の完全子会社化による株式交換等により資本剰余金が5,037百万円、当社株式の買取請求等により自己株式2,593百万円が増加し、前述の株式交換等により非支配株主持分が10,952百万円減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、2024年1月12日に公表いたしました業績予想に修正いたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,827	19,320
受取手形及び売掛金	9,562	10,028
商品及び製品	53,918	58,675
その他	5,431	4,921
貸倒引当金	△28	△26
流動資産合計	92,711	92,919
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	95,453	99,067
土地	72,387	77,604
リース資産(純額)	21,730	18,342
その他(純額)	8,428	4,987
有形固定資産合計	197,999	200,001
無形固定資産		
のれん	18,843	17,692
商標権	8,370	8,024
その他	6,965	7,086
無形固定資産合計	34,178	32,803
投資その他の資産		
投資有価証券	10,084	10,542
敷金及び保証金	23,538	22,885
その他	3,431	3,203
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	37,036	36,612
固定資産合計	269,214	269,417
資産合計	361,925	362,337

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	18,370	21,131
電子記録債務	16,453	14,078
短期借入金	40,100	36,500
1年内返済予定の長期借入金	10,000	13,602
1年内償還予定の社債	2,009	-
リース債務	1,903	1,653
未払法人税等	3,673	3,658
賞与引当金	1,686	2,860
契約負債	605	634
資産除去債務	21	0
その他	13,879	14,010
流動負債合計	108,703	108,129
固定負債		
社債	100	100
長期借入金	79,500	86,648
リース債務	28,169	23,980
長期預り保証金	14,172	14,107
退職給付に係る負債	510	294
役員退職慰労引当金	180	180
資産除去債務	5,127	5,204
その他	8,892	8,001
固定負債合計	136,651	138,516
負債合計	245,355	246,646
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,462	6,462
資本剰余金	6,274	11,312
利益剰余金	91,022	98,412
自己株式	△641	△3,234
株主資本合計	103,119	112,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,042	2,256
為替換算調整勘定	△88	△36
繰延ヘッジ損益	26	0
その他の包括利益累計額合計	1,981	2,219
非支配株主持分	11,470	518
純資産合計	116,570	115,691
負債純資産合計	361,925	362,337

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
売上高	237,024	235,625
売上原価	147,630	148,703
売上総利益	89,394	86,921
営業収入		
賃貸収入	10,198	10,527
その他	31	115
営業総利益	99,624	97,564
販売費及び一般管理費	83,962	85,357
営業利益	15,662	12,207
営業外収益		
受取利息	44	40
受取配当金	236	217
仕入割引	278	311
為替差益	-	5
助成金収入	497	-
持分法による投資利益	188	170
その他	392	346
営業外収益合計	1,638	1,092
営業外費用		
支払利息	898	805
為替差損	79	-
その他	65	65
営業外費用合計	1,043	870
経常利益	16,257	12,428
特別利益		
固定資産売却益	639	2,610
その他	117	557
特別利益合計	756	3,168
特別損失		
固定資産除却損	94	39
災害による損失	242	-
減損損失	0	-
店舗閉鎖損失	216	190
解体撤去費用	85	86
その他	1	9
特別損失合計	641	325
税金等調整前四半期純利益	16,372	15,271
法人税、住民税及び事業税	5,764	6,239
法人税等調整額	61	△810
法人税等合計	5,826	5,428
四半期純利益	10,546	9,843
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,185	823
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,360	9,019

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	10,546	9,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	779	213
為替換算調整勘定	28	58
繰延ヘッジ損益	△35	△26
持分法適用会社に対する持分相当額	13	7
その他の包括利益合計	785	253
四半期包括利益	11,332	10,096
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,109	9,258
非支配株主に係る四半期包括利益	1,222	837

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年9月1日を効力発生日として、当社を株式交換完全親会社、アークランドサービスホールディングス株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換を実施しました。当該株式交換により、資本剰余金が4,346百万円増加しております。

また、当該株式交換に関し、一部の株主から当社株式の買取請求を受けたことにより、自己株式が2,595百万円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2022年3月1日 至2022年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
営業収益 (注) 1								
(1) 外部顧客への営業収益	198,535	4,165	34,242	9,671	246,616	638	-	247,254
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	6	4,495	-	1,122	5,624	0	△5,624	-
計	198,541	8,661	34,242	10,794	252,240	638	△5,624	247,254
セグメント利益	9,162	259	3,633	2,579	15,635	34	△7	15,662

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス事業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2023年3月1日 至2023年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
営業収益 (注) 1								
(1) 外部顧客への営業収益	193,907	3,864	37,795	9,977	245,544	724	-	246,268
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	4	5,130	-	1,286	6,421	0	△6,421	-
計	193,911	8,995	37,795	11,263	251,965	724	△6,421	246,268
セグメント利益	4,887	209	4,064	2,924	12,085	62	59	12,207

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス事業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメントの変更)

第1四半期連結会計期間より、当社の物流部門の経営管理区分を変更したことに伴い、当社の物流部門の一部を従来の「卸売事業」セグメントから「小売事業」セグメントへ変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分で記載しております。

3. その他

事業・部門・品目別販売実績

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)		増減		(参考) 2023年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
卸売事業	4,165	1.7	3,864	1.6	△300	△7.2	5,798	1.8
小売事業	198,535	80.3	193,907	78.7	△4,628	△2.3	260,392	79.6
ホームセンター部門	191,329	77.4	186,671	75.8	△4,658	△2.4	251,057	76.7
D I Y関連用品	69,027	27.9	65,723	26.7	△3,303	△4.8	88,242	27.0
家庭用品	61,808	25.0	59,034	24.0	△2,773	△4.5	83,580	25.5
カー・レジャー用品	18,268	7.4	18,746	7.6	477	2.6	20,783	6.3
ペット・園芸用品	41,803	16.9	42,624	17.3	821	2.0	57,885	17.7
その他	422	0.2	541	0.2	119	28.2	565	0.2
その他小売部門	7,206	2.9	7,235	2.9	29	0.4	9,334	2.9
外食事業	34,242	13.8	37,795	15.3	3,552	10.4	47,180	14.4
不動産事業	9,671	3.9	9,977	4.1	305	3.2	12,971	4.0
その他	638	0.3	724	0.3	85	13.4	857	0.2
連結営業収益	247,254	100.0	246,268	100.0	△986	△0.4	327,201	100.0

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. ホームセンター組織再編に伴い、第1四半期連結累計期間から小売事業における一部の商品群の分類を変更いたしました。

なお、前第3四半期累計期間についても分類変更後の金額及び構成比を記載しております。

3. 2023年2月期は、分類変更前であり参考として記載しております。